

住宅団地(鳩山ニュータウン)アクティブ化事業

移住促進事業

【主な事業】

- ①空き家バンクシステム構築
- ②移住交流推進センター整備
- ③専用ホームページ作成
- *②は(仮称)コミュニティ・マルシェ内に整備

空き家(人口減少)対策と移住交流を総合的に推進

鳩山ニュータウン地区は空き家が増えており、人口減少の要因ともなっています。この傾向は今後も続くと見込まれることから、総合的な対策が必要です。そこで、第一段階として、平成28年度に住宅等の賃貸や売買を支援する「空き家バンクシステム」を構築し、平成29年度以降、民間売買のサポートを開始します。また、空き家や町の情報の窓口となる「移住交流推進セン

多世代活躍事業

【主な事業】

- ①まちカフェ整備
- ②シェア・オフィス整備
- ③宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム支援
- *①と②は(仮称)コミュニティ・マルシェ内に整備

町の各種資源を活かしながら、多世代が連携

(仮称)コミュニティ・マル

ター」を(仮称)コミュニティ・マルシェ内に整備し、専用ホームページを開設します。第二段階として、民間売買に至らないケースに対応する「空き家・すまいる化事業(学生シェアハウス、お試し居住、短期賃貸など)」に取り組みむため、基礎調査を実施します。また、平成29年度から移住に関する第3セクター等の新たな事業者の組織化を検討します。



「まちカフェ」のイメージ図

事業概念図

生涯活躍のまち ~住宅団地アクティブ化~

移住促進事業

空き家バンク

(仮称)コミュニティ・マルシェ
●移住交流推進センター
●まちおこしカフェ
●シェア・オフィス
●ふくしプラザ

多世代活躍事業

宇宙・産学官・地域連携
コンソーシアム

福祉健康・多世代交流複合施設

- 地域交流イベント
- 各種研修

地域包括ケア等研修事業

空き家への移住促進、各種資源を活かした多世代の活躍、安心して住み続けられるまちを支える地域包括ケアシステムの推進を連携させ、その成果を町全体に波及させます。

3世代同居支援
公共交通網形成

ム(※)の活動を支援します。 ※シェア・オフィスは、テレワークや新規起業者を育てる場所として、机、椅子、インターネットの利用環境を備えた時間貸や期間貸のスペースを整備します。

※宇宙・産学官・地域連携コンソーシアム主催の公開講座を平成29年3月に開催します(17ページ参照)。また、シェア・オフィスにおいて、新規起業希望者へアドバイス等をお願いする予定です。

地域包括ケア等研修事業

【主な事業】

- ①地域包括ケア研修
- ②事業者等研修
- ③地域交流イベント
- *平成28年度に①と②に関する研修事業計画を策定し、一部事業を実施予定。

(仮称)地域包括ケアセンター内の地域の交流スペースなどを活用し、「地域包括ケアシステム」を理解するとともに、積極的な参加を促す研修を行います。また、地域包括ケアを支える事業者やボランティアに対する研修も実施します。(その他、多世代活躍事業として、新規起業希望者への研修も検討します。)

さらに、複合施設の交流広場では、多世代の参加により、「地域交流イベント」を継続的に開催します。

これらの事業により生み出す支え合いの力を、地域包括ケアシステムの構築と健康でアクティブなまちづくりにつなげていきます。

問合せ 役場政策財政課 政策推進担当 ☎296-11212

「生涯活躍のまち」への拠点 その1—地域包括ケアセンター—



(仮称)地域包括ケアセンターは、福祉健康・多世代交流複合施設(旧松栄小学校用地内)の中核施設として、現在工事を進めています。「療養通所介護」「訪問看護ステーション」「地域包括支援センター(移転)」「地域の交流スペース」の4つの機能を備えます。

完成予定図



「生涯活躍のまち」への拠点 その2—コミュニティ・マルシェ—



民間事業者と町の複合施設であるタウンセンター内の空き店舗(旧西友リビング館)に、「移住交流推進センター」「まちカフェ」「シェア・オフィス」「ふくしプラザ(移転)」の4つの施設を整備します。

計画中のイメージ図

